

評価報告概要表

■第三者評価機関

名 称	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
評価調査日	平成23年1月25日 (火)

■福祉サービス事業者情報

名 称	松寿苑	種 別	特別養護老人ホーム
代表者氏名	施設長 古殿 雄二	開設年月日	昭和55年4月1日
設置者	社会福祉法人 幸洋福祉会	定員(利用人数)	80名(68名)
所在地	〒744-0051 下松市大字来巻944番地の1		
電話番号	0833-47-1220	FAX番号	0833-47-1222
ホームページアドレス	http://www.svojuen.com		

■総 評

全体を通して(事業所の優れている点、独自に工夫している点など)

◇特に評価の高い点

平成20年9月に移築された施設は、緑の山々を背景にした静かな環境の下松市内に位置している。利用者の居住空間は、1ユニット10名の完全個室で、プライバシーは完全に保たれている。また、おさまりの良い共同生活空間も設けられ、そこは利用者、職員が自由に集い、談笑し、くつろげる場所となっている。

「施設の強みは施設長」との職員の言葉に象徴される様に、施設長は常に前向きで、自ら率先して研修を受け、学んだ内容はきちんと職員へフィードバックしている。施設長の強いリーダーシップのもと、事務長他、施設管理者は施設長をしっかり支え、職員が一丸となってより良いサービスを提供しているという姿勢がうかがえた。

特に前回同様、総ての項目が書面化され、マニュアルが整備されていることは、危機管理はもとより職員教育の面からも非常に高く評価できる。

さらに、利用者一人ひとりの「24時間シート」に基づくサービスの提供、「住まいのありかた委員会」「食事委員会」等を新たに設け、複数の余暇活動の準備、外部の第三者による相談の機会を設けていることは、利用者満足度を高め、開かれた施設運営がなされている証である。

◇改善を求められる点

施設独自の「自己点検」「自己評価」は定期的には実施されているが、客観的な視点にたった課題発見という意味から、外部監査を受けられることを検討していただければと思う。

■第三者評価結果に対する事業者のコメント・事業所のPR

平成19年2月に第1回目の第三者評価を受審し、今回が2回目の受審ですが、その間に平成20年9月に施設移転を行い、施設のハード及びソフト両面を一新しましたので、今回が初回の気持ちで受審しました。

1回目の受審では「出来ている」と評価されたことでも、それを維持することの難しさを感じ、また今回の受審で、新たな課題を確認することが出来ました。

今後は、今回の受審結果を参考とし、当施設の「安心、それが私たちの願いです」という基本方針を実現すべく、ご利用者・ご家族・地域の方々に“安心”を提供する為の取り組みをさらに推進していく所存です。

評価報告概要表

■評価分野別評価結果(分野別の特記事項)

I 福祉サービスの基本方針と組織	a	12	b	0	c	0	Na	0
<p>理念及び基本方針が明文化され、その内容は職員及び利用者により、具体的な形で周知徹底をはかっている。</p> <p>施設長は常に前向きで、業務の効率化・改善に強いリーダーシップを発揮している。</p> <p>今回、中長期計画に基づき、個室ユニット型の施設を移築されたこと、さらに、将来に向け、利用者及び地域の方々に安心していただけるための中長期計画を新たに策定されていることは高く評価される。</p>								

II 組織の運営管理	a	21	b	0	c	1	Na	0
<p>施設長は県内協議会及び市内協議会の役員を務め、各種会議・研修会に積極的に出席し、経営環境や地域福祉ニーズを的確に把握すると共に自己研鑽に努めている。</p> <p>さらに、職員一人ひとりの研修計画を策定し、計画的な研修実施及び人事考課を行う等、職員の質の向上に努めている。</p> <p>また、実習生やボランティアを積極的に受け入れ、開かれた施設として施設が保有する機能を還元している。</p> <p>今後は、経営改善の客観的な位置付けとして、外部監査導入を検討していただければと思う。</p>								

III 適切な福祉サービスの実施	a	21	b	1	c	0	Na	0
<p>懇談会・アンケート・職員による意見聴取を通じ、利用者の要望を受け入れ、第三者委員による訪問相談を活用する等、利用者本位のサービス提供に努めている。</p> <p>総てのサービスは「施設サービス提供マニュアル」に明示され、利用者一人ひとりには、24時間シートに基づいた個別サービスが提供されている。提供された内容は書面化され、計画・実行・評価・見直しが行われている。</p>								

IV 良質な個別サービスの実施	a	25	b	2	c	0	Na	1
<p>全室個室・1ユニット10人単位のユニットケアに取り組み、利用者一人ひとりのサービスは24時間シートに基づき、利用者本位のきめ細やかなサービスが提供されている。</p> <p>ケアプラン策定時の家族参画、各種行事への家族招待、看護師による月1回の定期連絡等、家族との連携・交流も積極的に行われている。</p> <p>さらに、多彩な余暇活動・各種ボランティアの受け入れ、外部発表会への参加は、利用者満足度を高める積極的な取り組みである。</p>								